

# 法人おおたわら

—発行所—  
(社)大田原法人会  
—発行者—  
広報委員長 小貫満康  
—発行印刷所—  
有限会社 光陽社

“めざします企業の繁栄と社会への貢献”



## 那須野が原公園（サンサンタワー）

県北大規模公園として面積57haの広大な敷地の中に、風車やサンサンタワー、わんぱく広場、テニスコートなどがあります。夏にはファミリープールが子どもたちで大盛況です。年間を通して緑の相談所も開設されますのでご利用ください。

法人会  
消費税期限内納付  
推進運動



社団法人 大田原法人会

〒324-0041 栃木県大田原市本町1-2799-1 (株)伊藤電設2F  
TEL 0287-23-4802 FAX 0287-22-5985

〈ホームページ〉 <http://ohtawara.or.jp/> 〈メールアドレス〉 [daiho@maple.ocn.ne.jp](mailto:daiho@maple.ocn.ne.jp)



大田原法人会会長  
城田 民男

明けましておめでとうございます。  
平成24年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

また旧年中は、会員の皆様をはじめ、税務署署長ならびに第一統括官、当局関係機関の皆様の暖かいご支援とご協力を賜わり誠にありがとうございました。お陰さまで大過なく事業を推進する事が出来ました。この紙面をおかりしまして衷心より御礼申し上げます。

さて、昨年はリーマンショック後私達を取り巻くデフレの経済環境変化のさなかに、更にはまさかの天変地異、思い出しても未だに恐ろしくなる3.11東日本大震災での、大地震、大津波での東北・三陸沿岸の壊滅と福島第一原発の破壊による放射能汚染、電力不足、電力使用統制、日本沈没の危機とさえ言われ、世界が震撼した出来事がありました。

被災地の犠牲者・行方不明者の多くの方々のご冥福をお祈りいたしますと共に、今もって復旧の目途が立っていない被災地の方々の一日も早い復興を願うばかりです。

同時に復興の事業関係に対しましては、政治の強いリーダーシップが望まれます。

一方では国の予算と税収、社会保障等のアンバランスは日を重ねるごとにマイナスが増大、高齢化社会の問題を浮き立たせております。

国の政策が大変重要な場面、日本が危ないと言われる状況が如実に増加している昨今であると存じます。24年度税制改正提言書を各市長さんや各市・町議会議員さん方にお渡しをして居りますが、国が決められずに先送りを続けて居る現状は惨た

# 新年 あけましておめでとうございます 年頭の御挨拶

んたるもの。この事は地域からも本気で対策を講ずる動きとするべく検討・行動も是非とも必要と感ずる一人です。

法人会は全国100万社の仲間が活躍中ですが、この惨状を見据えた時に、私たち会員が今やれる事が何か、やれる事からやって行く精神で活動を進める必要があります。

大田原法人会は、今公益法人制度改革を取り入れる準備の最中です。具体的な計画と実行に行き届かずにはまだ手探りの状態を脱しておりますが、これらは経済の状況変化と税の收支基本構造の有り方が大きく変わってしまった為。…この事が国が危ない事（国家の予算と税収減少化（中小企業の赤字は70%を超えてる事が危ない訳で）そのギャップによる累積債務は1000兆円をゆうに超えている）は・地方の企業が危ない状況これらを、いち早く改善させるべく手を打つ事が必要と思います。

当会は税の関係する企業の集団です。今年は是非とも一歩を踏み出す事での活動を予定しております。その様な中で、活動の基盤である組織の拡充や、会員の研鑽に向けた研修会・講演会、税のオピニオンリーダーとしての税制改正の提言、e-Taxの利用拡大への取り組み、青年部・女性部の社会貢献活動、等々、真摯に活動をしております。

さらに、社会貢献活動の一環である「公開講演会」では今の時代にふさわしい、豊な心で生活をすると色々な感動の生き方を、幸せになるとは、人からものを頂くことで感じるものではなく、人にしてあげる事によって幸せを感じる…林覚乗氏講話で大好評のうちに終了しました。

本年多くの皆様にご理解、ご協力を賜りながら公益性の高い事業へと方向を変えつつ活動をし「健全な経営、正しい納税、社会貢献」をテーマに、企業と社会の健全な発展に貢献していくたいと思って居ります。結びに会員企業の皆様の益々のご盛栄とご健勝を心よりご祈念申し上げ新年のご挨拶と致します。

お客様の大切な時間を演出します

**KATSUTAYA**  
(有) 勝田屋記念会館

〒324-0062 大田原市中田原 2082-3  
TEL 0287-23-4165 FAX 0287-23-4188

<http://www.katsutaya.com>



## 新年のごあいさつ

大田原税務署長  
下澤 昇

謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

社団法人大田原法人会の会員の皆様におかれましては、心静かに平成24年の新春を迎えられたことと存じます。

旧年中は、城田会長をはじめ役員及び会員の皆様方には、税務行政全般にわたり、深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

大田原法人会におかれましては、地域社会貢献活動をはじめとして幅広い事業活動を展開されており、その献身的な取組に深く敬意を表する次第であります。私どもといたしましては、法人会活動がより一層充実したものとなりますよう、引き続き、皆様方と連携・協調を図るとともに、側面から支援して参りたいと考えております。

さて、我が国の経済情勢は、円高による産業の空洞化、国際金融市场の不安定化、デフレの進行などにより厳しい状況が続いております。また、国の財政も、少子・高齢化や景気回復が足踏み状態にあることに加えて、東日本大震災からの復旧・

復興対策など課題が山積し大変厳しい状況にあり、国民の皆様方の税制や税務行政に対する関心はますます高まっております。

このような中で、税務行政に携わる私どもといたしましては、「適正かつ公平な課税と徴収の実現」という国税庁の任務をしっかりと果たし、国民の信頼を得られるよう努力して参る所存であります。会員の皆様方におかれましては、本年も引き続き、税務行政に対するご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

また、私どもが最重要課題として国税電子申告・納税システム（e-Tax）の普及拡大に組織を挙げて取り組んでいることは皆様ご承知のとおりであります。

本年もまもなく所得税等の確定申告の時期を迎えます。e-Taxの普及拡大は法人会の皆様方のお力に負うところが極めて大きいものでありますので、平成23年分の確定申告や法定調書の提出、ダイレクト納付などに、是非ともe-Taxをご利用くださいますようお願い申し上げます。

結びに、大田原法人会の益々のご発展と会員の皆様方のご健勝・ご繁栄、並びに、東日本大震災で被災された皆様の1日も早い復興を心から祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

新年明けましておめでとうございます  
本年度もよろしくお願ひ申し上げます

副会長	小滝 信光
大田原支部長	森本 敬三
黒磯支部長	時庭 稔
西那須野支部長	小貫 満康
那須支部長	平山 晃雄

塩原支部長	君島 久造
黒羽支部長	大西 広明
湯津上支部長	佐藤 憲一
青年部長	鷹栖 揚輔
女性部長	田中 圭



# よさげなホームページ制作

近代工房

検索

0287-29-2223

印刷とWeb制作

株式会社 近代工房  
大田原市下石上1603

# 地域社会貢献活動

## 公開講演会

### 「心ゆたかに生きる」

講師 林 覚乘氏

11月8日(火)午後6時30分より、那須野が原ハーモニーホール小ホールで開催した。423名の来場者を迎えた大盛況でした。

来場者の多くは既に覚乗氏のビデオやCDを見聞きしている方が多く、今日は間近で先生のお話を聞けることを楽しみに来ていた。

いろいろな所に出向くと、よく感動する事や幸せを感じることが無いんですよと言われる、しかしそれは、自分が感動や幸せを感じる生き方をしていないからだ、幸せや豊かさは人が与えてくれると思うから不平不満を感じる、一番不幸な人間は自分が幸せで有るという事に気がつかない人間である、と言う導入から始まり、様々なエピソードや体験を盛り込みながら、福岡弁を交えてユーモラスに話された。

“ありがとう” “ごくろう様”と言える人間が心豊かな人である。偉いとか偉くないとか、学校の成績が良いとかだけで、心の豊かさ、温かさは計れない。

そして心のあり方によって出会いが違う、生き方も違う。今日こ



こで皆さんに会う事も縁であり、特別なものである。

人は日常茶飯事の幸せを、無くしてみて初めて知る。我々は朝から晩まで幸せの中で生きている。それを感じる心が豊かな心である。

新年の初日の出を拝む人は多いけれど、12月31日の夕日に感謝する人はあまりいない、1年の最後に感謝する心を持ってほしい。

最後に“最高の人生でした、私の人生に悔いはありません”と言える人生が送れる様、毎日毎日感謝の気持ちで心豊かに生きて下さい、と締めくくられた。

数々のエピソードの一つ一つが胸にしみ、心和ませてくれた、そして、“不運に遭っても不幸になってはいけない”の言葉が心に残った。



## ー青年部公開講演会ー

### 「放射線の正しい知識」

菊山 紀彦氏

9月22日、三島ホールで開催した。福島原発事故の、事故とその影響、食品の安全性などについてお話を頂いた。

放射線がどのように流れたかの映像が流れ、東電や政府の対応について対策の稚拙さ等について率直な意見を述べていた。また、ヨウ素131、セシウム137は放射線の種類で言うとガンマ線（体の外から計れる）であり、ストロンチウム90はベータ線であり外側から計れないなどの特性についての説明があった。40歳以上の大人は現状でそれほど恐れる事はないが子供、

特に3歳未満の幼児については充分注意して守る必要がある。内部被爆を避ける為には放射線物質を含んだものを食べたり、飲んだり、ふれたりしない事。などの注意があった。最後の質問時間では、“食”に関する質問が多く、皆さんの関心の高さがうかがえた。



## -女性部-

### 租税教室活動

12月6日 大田原市立宇田川小学校 児童12名  
 12月9日 大田原市立蛭田小学校校 児童11名  
 12月21日 那須塩原市立金沢小学校 児童17名  
 税金の必要性や税金が私たちの暮らしをどう支えているのか等を考えてもらう授業内容でした。

更に、アルミケースに入った一億円の大東紙幣を用い、一億円の宝くじが当たったら税金はかかるのか！拾った場合は？等、一億円税金クイズを行った。

最後に、一億円にさわったり、持ったりしてその重みを実感してもらったり。交代で抱きかかえ大感激でした。見て、さわって、持つてみて、その重みを実感してもらったり。交代でだきかかえ大感激の様子でした。



### 大田原支部 税の紙芝居

平成23年11月29日に、大田原産業文化祭会場において、「カッパのいたずら～鬼太郎たちと税について考えよう！」の紙芝居を実演し、来場した子供連れの方々に楽しんで頂きました。また、紙芝居を見た子供たち



には「税のマンガ本」やエンピツ等のグッズを、父兄の方には「子育て・子供の成長と税金」の冊子を差上げ、暮らしの中の税金知識として活用して頂きました。



株損害保険ジャパン代理店  
 N K S J ひまわり生命株代理店  
 株第一生命保険代理店



頑張れ東北人・栃木県 私たちは風評被害の皆さんを応援しています。

幸せを願う A i japan

電話一本即参上 株式会社 愛・ジャパン

〒329-3132 那須塩原市北弥六403-2

TEL 0287-65-0303

FAX 0287-65-2123

## 『税を考える週間』納税表彰式

11月15日「平成23年度納税表彰式」が挙行されました。

大田原法人会からは、大田原支部・森本敬三氏、川永作衛氏。大田原関税会からは阿久津省三氏。大田原納税貯蓄連合会からは杉山三郎氏が表彰されました。おめでとうございました。



### 「元気な花を咲かせよう」 花の種キャンペーン

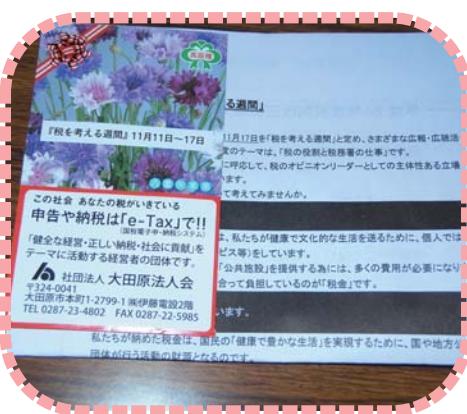


那須支部・道の駅東山道伊王野  
“新そば祭り”会場にて



湯津上支部・なかがわ水遊園敷地内にて

“税を考える週間”（11月11日～17日）の事業の一環として、法人会活動の原点となる“税”についての広報活動を全支部で行いました。



花の種と「税を考える週間」「24年度税制改正に関するスローガン」広報チラシ



塩原支部・ものがたり館にて



黒磯支部・公民館祭りにて



黒羽支部・黒羽秋まつり会場にて



西那須野支部・塩原屋バイパス店  
駐車場にて



大田原支部・産業文化祭会場にて

## 中学生の「税についての作文」入選者

関東信越国税局長賞

### 『税の力で明るい未来を』

大田原市立黒羽中学校 3年

岩井 美月

私は今まで正直、税というものに対し、とても鈍感でした。買い物をすれば消費税を払い、人や町を守るために税金が使われる。その程度の甘い認識しかありませんでした。

しかし、3月に起こった東日本大震災の後、私は税金の大切さを知る事となりました。陸前高田市に住む私の親戚も、この震災により8名が亡くなり、今だ、不明者もいます。その時、陸前高田に向かいたくても、道路の寸断、がれきの散乱などで、一家族としてはどうする事もできず、ただただ、おろおろとするばかりでした。しかし、すぐに道路が整備され、自衛隊の方々の努力により、道らしい道が見え、仮設住宅が次々と建ち、移り住む被災者の方々の姿を目にした時、これら全て税金が使われている事を知りました。

その後、親戚の間で何度か、米や野菜、布団や缶詰などを仮設住宅に運ぶ事ができました。しかし、家族や親戚の単位では、援助に限りがある事も、現実として受けとめなくてはいけないことでした。

そのような時、復興税の話をテレビで耳にするようになりました。東北の復旧・復興のために使われる税金という事を聞き、私は自分の事のようにうれしく思いました。知人、友人、家族を亡くされ、暗く沈む毎日を過ごされた方にとって、生きる希望となることは、明らかなことです。

今、私の親戚も仮設住宅に入っていますが、仕事はありません。しかし、税金の投入により、働く場所の確保もできることでしょう。また、学校を失った多くの学生の一時も早い学びの場の提供にも役立つことでしょう。そして、みんなの安全で安心な町づくりにもつながると思うのです。早くみんなが元の明るく、笑いのたえない基本的な生活の確立に、税金が投入されることを地元の方のみならず、全国の方々がきっと願っていることでしょう。

先日、陸前高田市のおじさんから、御礼の手紙が届きました。そこには、消防、警察、役所、自衛隊、その他色々な方へのたくさんの「ありがとう」が書かれていました。

今は、私は何もしてあげられませんが、私の親戚を含め被災された方々を、命を張って守ってくれたたくさんの方に感謝し、これからも生きた税金が使われることを切望します。そして、もっと税金について知識を深めていきたいと思います。  
明るい未来のために。

大田原税務署長賞

### 『福祉のための税金』

那須塩原市立三島中学校 3年

堀 拓也

小学1年生の夏、僕は病室のベッドの上にいました。先天性の麻痺で左足が思ったとおりに動かせず、運動、さらには日常生活にすら支障をきたすようになっていたのです。ですが、今は手術を受け、何の問題もなく日常生活を送り、小・中学校あわせて6年間部活動に所属している自分がいます。小学1年生の僕には分かりませんでしたが、改めて考えてみると、あの時の僕を助けてくれたのは「国の税金」だったのだと思います。

なぜかというと、僕の手術費用のほとんどを国が負担してくれたからです。その時の手術費用は何百万単位で、とても直ぐに払える額ではなかったそうです。また、ギブス代や入院費も重なり、本当に僕の家族は悩んでいたようです。その時、「国からの保障を受けられます。」という話が来て、僕の家族は本当に助かったそうです。

その頃の僕には、分かりませんでしたが、僕の手術ができたのは、たくさんの税金のおかげだということが分かりました。僕は税金が福祉のために使われて助かっているし、本当に素晴らしいと思いました。

最近、僕はこんなニュースをよく耳にします。

それは、「脱税」です。僕は、脱税をした人たちに一つ聞きたい事があります。「もし、自分が怪我にあっても保障されないですか。」と、税金はお金を持っているか、いないかによって額も別々ですし、皆が無理せず払える制度になっていると思います。もし、自分が病気になったらということを考えてほしいものです。

僕の他にも、税金で助けられた人はたくさんいます。例えば、病院にいた僕の友達です。その人は、僕より症状が重く、僕が退院してからもずっとリハビリと手術の毎日を繰り返していました。ですが、僕が退院してから2年後、その友達は僕の前で何の支えもなしに立つ姿を見せてくれました。このように、税金は僕以外の人々にも役立っているのです。

僕は、皆が納めてくれた税金のおかげで、今では普通に運動や日常生活を送ることが出来ています。

そんな皆さんに対して、どのようなお礼をしたらよいか考えました。そしていきついた答えは、税金を払うということです。

皆の払った税金で僕は助けられました。今度は、僕が払った税金でみんなが幸せになってくれたらいいなと思います。僕の出した税金で僕と同じような状況にいる誰かを助けたいです。

最後になりますが、税金を払っている皆さん、皆さんのおかげで僕はこうして元気に暮らすことができています。本当にありがとうございます。そして、これからも税金を払い続けましょう。

**税務署  
コーナー**

**ネットなら便利! 24時間**

# 確定申告



- 確定申告書等作成コーナーは24時間申告書の作成が可能です
- e-Taxなら平成24年1月16日(月)~3月15日(木)まで24時間申告が可能です (メンテナンス時間を除きます)

※ 作成した申告書は印刷して郵送等でも提出できます

[www.nta.go.jp](http://www.nta.go.jp) 確定申告



e-Taxの準備はお早めに! 申告と納税は期限内に!

所得税

**2月16日(木)~3月15日(木)**

贈与税

**2月1日(木)~3月15日(木)**

消費税・地方消費税(個人事業者)

**1月4日(水)~4月2日(月)**

納税は便利な振替納税で!

振替日(振替納税の場合) 申告所得税 **4月20日(金)** 消費税・地方消費税(個人事業者) **4月25日(水)**

還付金の受取りは、便利な口座振込をご利用ください。



を準備して、e-Taxで所得税の確定申告をすると、

最高4000円の税額控除

国税庁ホームページから電子申告

添付書類の提出省略

還付がスピーディー

e-Tax・作成コーナーヘルプデスク

0570-015901

e-Taxの利用に際しては、開始届出書の提出、電子証明書の取得(手数料が必要です)、ICカードリーダライタの購入などの事前準備が必要です。

国税庁ホームページから電子申告

自動計算で便利な国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で作成したデータは、インターネットを利用して提出(送信)できます。

添付書類の提出省略

医療費の領収書や源泉徴収票等は、その記載内容(病院の名称・支払金額等)を入力して送信することにより、提出又は提示を省略することができます(税務署から書類の提出又は提示を求められることがあります。)。

還付がスピーディー

e-Taxで申告された還付申告は、早期処理しています(3週間程度に短縮。)。

税務署

CAR DOCTOR  
ICHIKAWA  
●真心のサービス●

有限会社 市川自動車商会

〒325-0065 栃木県那須塩原市豊浦南町 83-8

T E L 0 2 8 7 ( 6 3 ) 2 9 3 1 (代)

F A X 0 2 8 7 ( 6 3 ) 2 9 3 8


**税理士  
コーナー**

## 【東日本大震災に係る損失額の計算システム】の紹介

東日本大震災により、住宅や家財に損害を受けた方は大勢いらっしゃることと思います。私も居宅に損害を受けた1人です。今回は、雑損控除を受けるため、簡単・便利に損失額を計算できるシステムを国税庁のホームページ上で見つけましたので紹介します。

このシステムでは画面の案内にしたがって入力することで損失額の計算を行うことができます。また、建物の取得価額が明らかでなくとも建物の建築年月、構造及床面積が解かれれば損失額の計算が可能です。

以下が同システムで計算した私の損失額です。これに基づき雑損控除を受けるつもりです。読者のみなさまも簡単ですので、是非チャレンジしてみてください。

### 被災した住宅、家財等の損失額の計算書

災害年月日	平成 23年 3月 11日		住 所	栃木県那須塩原市	
災害名	東日本大震災		氏 名	国税 花子	
<b>住 宅・家財 等 の 損 失 額 の 計 算</b>					
住宅の種類		住宅			
住宅の構造・区分		木造又は合成樹脂造 二階建以上			
住宅の取得年月日		平成 17年 2月		年 月	
住宅の床面積		189.61 m <sup>2</sup>		m <sup>2</sup>	
被害区分		一部損壊			
浸水時間					
土砂(海水)の流入		無			
1 住 宅 の 損 失 額	取得価額等が明らかな場合 住宅の取得価額	(1)	35,000,000 円		
	上記以外の場合 1m <sup>2</sup> 当たりの工事費用×総床面積	(2)	千円/m <sup>2</sup> × m <sup>2</sup> = 円	千円/m <sup>2</sup> × m <sup>2</sup> = 円	
	((1) + (2)) × 0.9 × 債却率 × 経過年数	(3)	債務率 0.031 経過年数 6 年 5,859,000 円	債務率 経過年数 年 円	
	被災直前の時価相当額((1) + (2) - (3))	(4)	29,141,000 円		
	損害額((4) × 被害割合)	(5)	5% ( 円 割合 ) 1,457,050 円	% ( 円 割合 ) 円	
	保険金などで補てんされる金額	(6)	( 円 割合 ) 500,000 円	( 円 割合 ) 円	
	差引損失額((5) - (6))	(7)	( 円 割合 ) 957,050 円	( 円 割合 ) 円	

災害関連支出の金額	(21)	0 円
損害額の合計	(22)	1,457,050 円
差引損失額の合計	(24)	957,050 円
保険金などで補てんされる金額の合計	(23)	500,000 円
被害割合	(25)	3 %

**ExxonMobil エクソンモービル代理店**  
**有限会社 吉田屋商店**

〒329-2728 栃木県那須塩原市西栄町1番8号

TEL (0287) 36-0013

FAX (0287) 37-4376

#### サービスステーション(SS)一覧

西那須野SS  
オートガススタンド及びLPガス充填工場(併設)  
那須塩原市五軒町4-23  
TEL (0287) 36-0817

西那須野インターチェンジSS  
那須塩原市上赤田238  
TEL (0287) 36-4661

西那須野バイパスSS  
那須塩原市新南163  
TEL (0287) 36-1493

## 平成24年度 ◇税制改正に関する提言◇



私ども法人会は、毎年税制改正に関し、政府・政党・関係省庁等に対して建設的な意見を提言しその実現を訴えております。本年度は10月13日に大田原市へ・10月20日には那須塩原市・11月4日は那須町へ訪問し、実現に格別の配慮を頂ける様お願いして参りました。以下、提言の要約です。

1. 大震災の復旧、復興に全力で取り組もう
2. 強い経済、強い社会保障制度を目指して
3. 財源確保と行財政改革
4. 税制改革のあり方

この提言書は、皆さまからの「税制アンケート」を基に取りまとめております。今後も前向きなご意見を頂戴致したくご協力よろしくお願い致します。



### 雑談・雑学の庭

### 新たな問題に立ち向かえ！

さあ、新しい年。前年を忘れ、四文字熟語で表せば「心機一転」というところである。

とはいっても、2012年も震災復興や放射能汚染などの問題を引きずりながら、新たな課題も生まれる。ロシア、中国、アメリカ、これらの大団塊の指導者の交代や選挙がある。国内では、60歳の定年後も雇用延長などで仕事を続けてきた団塊世代のサラリーマンの多くが完全にリタイアする。外交政策の変更や雇用情勢の変化がどんな問題をわたしたちに突きつけるのか。ここは、「乾坤一擲（けんこんいってき）」の気持ちで取り組みたい年である。

2012年は辰年。タツ（龍・龍）がさまざまな形で登場する。こんな江戸小咄がある（季節はずれのようだけど、帳尻合わせは大丈夫）。

夏の暑い日、「えー、夕立屋でございます」と風変わりな男が町内にやってきた。

夕立が降れば涼しいというので、町内の者は頼む

ことにした。そして、夕立が降って涼しくなったが、実はこの男の正体がタツだということがわかった。

「夏は商売になるけど、冬はどうする？」とたずねたら、「冬はせがれの子タツ（炬燵）が参ります」。節電の冬は一家団らん、炬燵を楽しもう！

#### 【作者略歴】

藤木順平（ふじき・じゅんぺい=本名・藤田順一）  
フリーランスライター。1976年早大理学部卒業。NHK『てんぶく笑芸場』の台本執筆勉強会に参加。日本テレビ『アメリカ横断・ウルトラクイズ』のクイズ作家として5年間番組に加わる。芝居・漫才の台本・コントなどを執筆するかたわら、ことわざや笑いを通じての「人間探求」をテーマにした講演を行う。93年から2007年まで株式会社エフシージー総合研究所に勤務、労働組合などの広報誌紙向けに雑学系の原稿執筆やパズル・クイズの作成を担当する。

## 登録商標 那須のうどん

創業 明治23年

鈴木製粉株式会社  
代表 鈴木 晃

栃木県那須郡那須町大字寺子乙3968-17

TEL 0287(72)0068/FAX 0287(72)0195



# スティーブ・ジョブズの遺産

PRコンサルタント 大津彬裕

56歳で死んだアップル社の創業者スティーブ・ジョブズの遺産は、「マック」を初め、「アイポッド」や「アイフォン」「アイパッド」にとどまらない。

PRの観点から見れば、ジョブズの最大の遺産は、そのプレゼン（プレゼンテーション）のやり方だった。「ジョブズ前」「ジョブズ後」という言葉さえ使いたくなるほど、ジョブズはプレゼンを革命的に変えた。

「ジョブズ前」。プレゼンは、ライバル社マイクロソフトのプレゼンテーション・ソフト「パワーポイント」を使って、情報をできるだけ多く詰め込み、個条書きを多用したスライド・ショーに過ぎなかった。

本当に相手に伝わり理解されているのかはそっちのけで、難解な専門用語を羅列し、一方的に情報を押し付ける発表者の自己満足の感じさえしていた。

プロジェクトや新製品の紹介、学会などの研究発表、講演での説明・・・ほとんどのプレゼンは、スライドを紙芝居のように補助手段に使って読み上げるだけの“口演”だった。

## 個条書きのないスライド

プレゼンのスライド作りに使われる「パワーポイント」を開くと、まずタイトルを書き込んだ後、個条書きで要点を列挙する書式が多い。確かに分かりやすく便利な場合も多いとはいえ、個条書きが何箇所も出てきて味気なくなる。この個条書きがないのが、ジョブズのスライドの特長だった。

スライドに「ごちゃごちゃ」とありったけの数字や難解なIT用語を連ねていたのを、「すっきり」とデザインを簡素化し、物語性を導入して、練習に練習を重ねて芸術（演劇）の域まで高めたのがジョブズである。

「インフォテインメント」という言葉がある。「イン

フォメーション（情報）」と「エンターテインメント（余興）」を合わせたもので、聞く人を楽しませながら情報を伝えることである。ジョブズは、このインフォテインメントの名手だった。

個条書きをなくし、インフォテインメントを実現するために、ジョブズがやったことは、徹底的に切って、削って、そぎ落とす簡素化作業だった。

## 最短のキャッチフレーズ

ジョブズは、「1000曲をポケットに」（アイポッド）、「アップルが電話を再発明する」（アイフォン）といった、簡にして要を得た最短のキャッチフレーズを考え出し、スライドでは文字や数字より絵や写真を重視、余白を重んじた。

禅宗の禅画からそのヒントを得たという。削る、余白、簡素化・・・思えば、いずれも日本人が得意とする俳句の世界である。「ジョブズ後」。日本のプレゼンも変わっていくことだろう。

ユーチューブを探せば、ジョブズのプレゼンや解説を見られるし、「スティーブ・ジョブズ驚異のプレゼン」（日経BP社）という格好な参考書も出ているのがありがたい。

### 【筆者紹介】

大津彬裕（おおつ・よしひろ）

東京教育大学卒。昭和37年読売新聞社入社。社会部・外報部・解説部記者を経て、共同PR社顧問。現在、PRコンサルタント。慶應、玉川、相模女子大学非常勤講師を歴任。「ブランドは広告でつくれない」（翔泳社、共訳）など著訳書多数。



心くつろぐリバーサイド。那珂川畔の観光ホテル

御宿泊・御料理・ランチ・喫茶  
お気軽にどうぞ

政府登録・日本観光旅館連盟・JRグループ協定旅館

 ホテル花月

栃木県大田原市黒羽向町2 TEL 0287-54-1105 FAX 54-2238 <http://www.kagetsu.jp/>

## 三つの素材(ミソ)にこだわった 大田原市観光協会推奨品「与一味噌」

**大田原支部**

有限会社 岩上商店  
代表取締役 岩上 昌雄

当社は創業が元治元年、現在で六代目になり、大田原市の中田原で酒小売業・味噌製造販売を行っております。

### ■酒小売

業務用として主に飲食店、観光施設への配送を中心とし、店内では、日本酒・焼酎をはじめ、リキュール・スピリット等も豊富に取り揃えており、また生ビールサーバー等の貸し出しも行っており、各企業様のBBQ・ゴルフコンペ等のイベント時、一般ではお盆、法事等でも大変重宝されております。

### ■味噌

毎日食する物は食べ慣れたものが一番おいしいと感じるので地域によって風味の違う、全国に数多くの味噌屋が今なお存在し、地酒に並ぶ地元に根付いた地域密着商品として県内産の米を温度と湿度の徹底管理し最高級の糀にこだわり仕上げ、東北産の良質な大豆を社長自らが選別を行い良質なもの限定、那須連山の自然



豊かな伏流水を使用した、米・大豆・水の三つの素材にこだわった味噌の製造販売をしております。

### ■近年では

血圧上昇を抑える効果があることが知られているアミノ酸の一種GABA（γ-アミノ酪酸）を従来の味噌の10倍も多く含む味噌を県内企業の株式会社カザミ（足利市）と栃木産業技術センターとの共同開発（特許第4657568号）により1杯の味噌汁で1日分のGABAを接種可能な機能性に着目した味噌の商品化を行っており、昨年では全国味噌鑑評会にて好成績を頂きました。

【(有)岩上商店】 <http://iwakamishoten.jp>



## 地域備蓄をしながら社会貢献を・・・

**黒磯支部**

株式会社パン・アキモト  
代表取締役 秋元 義彦

3月11日の東日本大震災をきっかけに災害備蓄品のニーズが高まってきています。そのような中、弊社製品「パンの缶詰」の新しいシステムが脚光を浴びてきました。それは備蓄をしながら社会貢献の出来る救缶鳥プロジェクトです。

震災直後から全国各地に備蓄をされていたモノが沢山のお客様から支援のメッセージ付きで弊社に送り返され、それをまとめて被災地へ送り届けて人々の緊急食に利用してもらいました。前例の無かった食品のリ

ユースが実行された瞬間です。柔らかいパンと応援の優しい言葉が記載されたパンの缶詰が被災者の心に届いたのです。

一連の流れをよりスムーズにそして全国的に展開するため、黒磯支部のメンバーが中心になって「NPO法人災害支援機構

We Can」が11月に設立されました。

パンと水と毛布（寝具）を取り扱うメンバーが連携を始めた事業です。自然災害が多発する現在、常に備えておきながらイザッと云うときに必要な物資が一刻も早く被災地周辺から支援物資が運ばれることが求められてきました。NPOは個人と企業など法人の寄付により予め地域の備蓄を行い、しかも倉庫業協会の協力で全国的にネットワークを組んでスムーズに物流の出来る体制を組んでおきます。あくまで自治体備蓄の補完的な存在ですが、縦割りで越境活動を嫌う行政とは違ったタイムリーでポジティブな支援活動が出来ると予想しています。



更に備蓄食は賞味期限前に、それらを全国から回収して海外の飢餓地域を救う事が出来るシステムに仕上がっています。そして寄付参加者はインターネットを介して自分の寄附金の利用（備蓄品の購入）や保管状況、社会貢献への流れをタイムリーに確認できます。寄附金の利用明確化です。「そなえる支援物資」システムが全国的に展開を始めています。設立後直ぐの11月下旬には東京新聞朝刊の一面トップ記事で取り上げられるほど注目されています。

皆さまの応援と参加をお待ちしています。



## ★支部だより★・・・

11月3日（文化の日）黒羽支部では、「くろばね秋まつり」会場において、「税の広報パンフレット」と「花の種」の配布キャンペーンを行いました。

また、支部独自に作成した「名入りボールペン」も併せて配布したため大変な人気となり、予定した数量が午前中に無くなってしまいました。

ご協力いただいた支部役員の皆様、大変ありがとうございました。

## 那須支部 那須の伝説 第9回 「那須九尾まつり」

今回は、記念事業として、前夜祭が9月24日(土)・本祭が25日(日)余笠川ふれあい公園内特設会場において開催。

各団体による展示や模擬店などの催事が午前10時～午後3時頃まで行われ、殺生石からのキツネ火リレーや日本一長いお稲荷巻き(124.9m)や九尾狐太鼓や商工会によるステージショー「キュービングゲーム」等、盛り沢山に組まれた那須町を代表するイベントとなっております。

法人会那須支部では、石窯2台を持ち込み役員や協力者15名により、石窯焼きピザを約450枚販売し、広告代と販売による収益金が社会福祉協議会を通じていろんな作業所へ寄付されました。

鳥山観光協会とのコラボによるますの押し寿司、那須鳥山丼、鮎の塩焼きや清酒東力士販売など魅力あるものとなりました。

## 《青年部》

### 全国青年の集い「みえ大会」

11月17日・18日に三重県伊勢市において開始された。

今回は昨年の栃木大会のお礼を兼ねて県内から50余名の参加となった。

式典では全国からエントリーされた租税教育の活動事例の「最優秀会のプレゼンテーション」が披露された。今後の我々の活動に生かしてゆきたい。

## 黒羽支部 「花の種キャンペーン」 ～くろばね秋まつり会場にて～



… 豊かな明日をサポートする …



有 限 会 社  
関 谷 商 事

- ◇各種自販機サービス
- ◇酒類・食品販売
- ◇乙女納豆製造所

〒329-2753  
栃木県那須塩原市五軒町7-9  
TEL: 0287-36-0135  
FAX: 0287-37-0135

## 公益法人検討委員会 ◇実施報告◇

### 第1回（5月19日）

「公益法人制度と法人会」（全法連作成）、「民による公益の増進を目指して」（公益認定等委員会作成）等の資料を参考に今後の取組等を協議

### 第2回（6月20日）

支部事務局の参加を得て、大森法人会、高田法人会の資料を基に協議

### 第3回（7月28日）

「公益目的事業とは」（赤坂見附総合事務所編）、「公益目的事業のチェックポイントについて」等の資料に基づいて協議

### 第4回（8月25日）

公益目的事業の懸案事項について  
公益目的事業と収益事業との区分や議決についての解説など協議

### 第5回（9月27日）

公益法人と現行社団法人の定款での相違について解説と協議

### 第6回（10月24日）

公益法人での諸規定（入退会規程、会費規程、役員の報酬、総会運営）等の解説と協議

### 第7回（11月24日）

過去6回の経過報告と問題点・疑問等についての質疑応答、今後の活動における留意点等を協議。

以上の会議で一旦検討委員会は終了となった。非常に難解で、幅の広い問題を検討して行く中で、変えなくては…との意識は高まってきたように思う。

県下8法人会の内、23年度中に4単位会が移行認定申請書を提出した。

我々、大田原法人会は24年度申請を目指している。懸案事項はまだ沢山ありますが“公益法人認定”に向けて一つずつ解消し、より良い結果に結び付けられる様奮闘致すところです。

「この法人は、税知識の普及、納税意識の高揚に努め、税制・税務に関する提言を行い、もって適正・公平な申告納税制度の維持・発展と税務行政の円滑な執行に寄与するとともに、地域企業と地域社会の健全な発展に貢献することを目的とする」

これは、新定款の目的です。これが会運営の法律と成ります。よろしくご理解下さい。

### ◆編集後記◆

昨年は、この県北地域も大震災の影響をもろに受けた状態でした。

三陸沿岸、福島地域での大津波、原発による放射能汚染ほどではありませんが、みなさまの企業でも何らかの被害を受けたかと思います。

私も、何度か福島・仙台・岩手・青森方面に足を運びました。また、福島の只見・檜枝岐地区の水害も目にしました。家屋が土砂に流され、同じ場所に住めない状況で震災と同様の被害を受けていました。

政治も経済も不安定の世の中ですが、せめて今年は良い年になりますよう笑顔で毎日を送りたいものです。

〈西那須野支部〉



那須野が原公園（風車）

### 会員募集！

#### （新規会員募集中です）

もっと仲間を増やしませんか？ぜひ、お知り合いをご紹介下さい。

お問い合わせ、お申し込みは法人会事務所又は各商工会・商工会議所法人会担当者まで

\*法人会は「健全な納税者の団体」であると同時に「良き経営者をめざすものの団体」です\*

**社団法人  
大田原法人会**  
TEL 0287-23-4802  
FAX 0287-22-5985

### ご相談ください

## 老人ホーム 風凜館

退院後 家に帰れない 寝たきり 病気がある 介護が大変・・・

〒329-2811 那須塩原市下田野 448-14

TEL.FAX 0287-35-3067 【相談時間】10:00～15:00